2026年11月5日

各　位

株　式　会　社　ミ　ラ　イ　ロ
代 表 取 締 役 社 長　垣 内　　俊 哉
（コード番号:335A　東証グロース市場）

ミライロ ID から鉄道の介助申請ができる実証実験を西武鉄道で実施

～国土交通省「地域交通 DX 推進プロジェクト　COMmmmONS」の取り組みとして、アプリと鉄道事業者の業務支援システムの円滑なデータ連携を検証～

当社は「バリアバリュー」を企業理念とし、障害のある当事者の視点から、社会における「障害＝バリア」を、「価値＝バリュー」に転換するインフラやソリューションの提供を行っております。この度、当社と西武鉄道株式会社（本社:埼玉県所沢市、代表取締役社長:小川　周一郎、以下「西武鉄道」）は、国土交通省が主導する「地域交通DX推進プロジェクト　COMmmmONS（コモンズ）」の取り組みの一環として、デジタル障害者手帳「ミライロID」から鉄道利用時の介助申請ができる「介助事前受付サービス」の実証実験を、西武鉄道が管理する各駅にて実施します。

本実証実験では、利用者起点の介助申請情報が、鉄道事業者の駅係員が利用する業務支援システムへ円滑にデータ連携される仕組みを構築し、利用者の利便性向上と案内業務の効率化に向けた検証を行います。

■ **背景**

現在、鉄道を利用する際、介助が必要なお客さまは鉄道事業者へ個別に介助を申し込む必要があり、手続きの負担が生じています。また、鉄道事業者においても、利用者から受けた介助情報を適切に把握し、駅係員間で迅速に共有する仕組みづくりが求められています。

当社は2026年4月27日、COMmmmONSにおいて「地域交通DXの推進に向けた交通サービスへの介助依頼インターフェースの標準化調査業務」に参画することを公表しました（※1）。同事業では、ミライロIDを通じて出発地から目的地までの介助依頼を行うことのできるシステムの開発、既存システムと接続可能な「標準API」の実装、そして実際の駅における実証実験を通じて、鉄道会社ごとに異なる介助申請の手続きを標準化し、誰もがストレスなく移動できる社会インフラの構築を目指しています。

当社と西武鉄道は、障害のある方やご高齢の方の困りごとや適切なサポートを、駅業務に即した形で実践できるプログラムである「ユニバーサルマナー検定（鉄道）」を2023年に共同開発しました。西武鉄道では日々駅や車内でお客さまと接している職員の約8割が認定証を取得するなど、全てのお客さまに安心していただける取り組みを共同して推進しています。このことから、西武鉄道で実証を行うこととなりました。

※1:参考リリース
「国土交通省『地域交通DXプロジェクト　COMmmmONS』における鉄道介助申請の標準化調査業務に参画」
https://www.mirairo.co.jp/information/20260427

※2:参考リリース
鉄道事業者向けの「ユニバーサルマナー検定」を西武鉄道と共同開発
https://www.mirairo.co.jp/information/post-230224

■ 実証実験の概要



本実証実験では、介助が必要なお客さまが「ミライロID」から「介助事前受付サービス」を利用して、鉄道利用時の介助を事前に申請します。
申請されたデータは、西武鉄道の駅係員が利用する「移動制約者ご案内業務支援システム」(株式会社日立製作所)へと連携されます。これにより、お客さまは普段使い慣れたアプリからワンストップで申請でき、駅係員は介助に必要な情報をシステム上で事前に一元把握できるため、より確実で円滑なご案内・介助につなげることが可能となります。
〇実証期間
　介助事前受付:2026年12月7日(月)～12月27日(日)
　介助対応:2026年12月8日(火)～12月28日(月)
〇対象エリア
　西武鉄道 各駅(小竹向原駅を除く)
　※相互直通運転先での乗り降りでは本サービスをご利用いただけません。
〇対象
　車いすをご利用のお客さまなど、介助が必要なお客さま

■ 今後について
ミライロと西武鉄道は、本実証実験を通じて、利用者側の利便性と、鉄道事業者の現場における運用面(情報の確認・活用方法など)の双方から課題を検証します。
実証によって得られた知見はCOMmmmONSの取り組みに還元し、将来的には鉄道事業者の垣根を越えた介助情報の連携や、地域交通のサービス・データの相互運用性の向上を目指してまいります。

【参考】
地域交通DX推進プロジェクト「COMmmmONS(コモンズ)」について
国土交通省が2025年度から推進する地域交通DX推進プロジェクト「COMmmmONS(コモンズ)」はシステムやデータ、業務プロセス等の標準化を進めることで、地域交通の付加価値と生産性の抜本的な向上を強力に推進することを目的としたプロジェクトです。
https://www.mlit.go.jp/commmmons/

■ 株式会社ミライロ　会社概要
所在地:大阪市淀川区西中島三丁目8番15号
代表者:代表取締役社長 垣内 俊哉
設立:2010年6月2日
事業内容:①障害者に向けたデジタルプラットフォーム「ミライロID」の運営
②法人や自治体に向けたユニバーサルデザインのソリューション提供
URL:https://www.mirairo.co.jp/

■ デジタル障害者手帳「ミライロID」について
障害者手帳を所有している方を対象としたスマホアプリです。ユーザーは、障害者手帳の情報や求めるサポートの内容などを登録でき、「ミライロID」を本人確認書類として認めている事業者において割引が受けられます。また、クーポンの提供やチケットおよび商品の販売、広告掲載、他サービスとのAPI連携等も行っています。
URL:https://mirairo-id.jp/

【本件に関するお問い合わせ】
ミライロID利用者様のお問い合わせ
https://help.mirairo-id.jp/hc/ja/requests/new?ticket form id=900001612823
事業者様のお問い合わせ
https://mirairo-id.jp/business/contact
その他のお問い合わせ
ir@mirairo.co.jp

【IR動画】
当社では、代表取締役社長が事業内容や成長戦略、最新の取り組みなどを解説するIR動画を配信しております。
ご視聴をご希望の方は、下記のURLよりご覧ください。
https://www.youtube.com/@MirairoInc



【IRメールマガジン】
当社では、適時開示やPR情報など最新のIR情報をメールにて配信しております。
配信をご希望の方は、下記のURLより登録をお願いします。
https://www.mirairo.co.jp/ir/mailmagazine



以 上